

法人理念		「利用者の皆様が社会や地域のあたたかい光となって、お互いがお互いを思いやれる優しい社会づくりの貢献を目指し、地域の障がい者福祉の拠点としての役割を担う」			
支援方針		・「好きなこと」を見つけていくことで、様々な能力を向上させ、「好き」を「自信」につなげ、自己肯定感を高めます。 ・一人ひとりの思いに寄り添った支援をおこない、自ら主体的に考えて行動できる力を育みます。 ・客観的なアセスメントに基づき個々の特性や発達状況、家庭環境に合わせて、個別に配慮したきめ細やかな支援を提供します。			
営業時間		午前１０時から午後６時３０分まで 学校休業日は午前８時３０分から午後６時まで	送迎実施の有無	あり	
		支 援 内 容			
本人支援	健康・生活	・着脱や排せつなどのADLが未熟な児童に対して、アセスメントに基づいて児童の発達段階に合った支援を行い、児童の「自分でやりたい」という意欲や、「自分でできた」という喜びを大切にしながら少しずつできる事を増やします。 ・不登校の児童に対して、平日も午前中から支援を行い、生活リズムを整えます。			
	運動・感覚	・公園や川などの自然の中で児童が身体を思いきり動かして遊んだり、体育館で球技などのスポーツをしたりすることを通して、楽しみながら粗大運動能力の向上を図ります。 ・「作りたい」「描きたい」という児童の創造意欲を尊重し、色や形、感触などの感覚を刺激しながら工作や描画などの創作活動を通して、手先などの微細運動の発達を促します。 ・毎月「ポッチャ」の指導員を招いてポッチャを行い、狙った所にボールを投げるなどの巧緻性やバランス感覚を養います。			
	認知・行動	・来所したら自分の棚に荷物を置いて自立課題を行い、宿題をすませるなど、自らするべき事を認識して主体的に行動できるように支援します。 ・ポッチャの活動や集団遊びの活動を通して、ルールに則って行動することを学びます。 ・必要に応じてABA（応用行動分析）に基づいた個別支援を行い、認知・行動スキルの向上を図ります。			
	言語 コミュニケーション	・学校や家庭でのできごとを支援者へ伝えたり、気持ちや考えを大人や友達へ伝えたりすることができるように、様々な交流場面を設定します。 ・言葉での表現や他者とのコミュニケーションが苦手な児童に対し、静かに落ち着いて過ごせる環境を提供しながら、少しずつ安心して人と関わる楽しみを持てるように支援します。 ・必要に応じてABA（応用行動分析）に基づいた個別支援を行い、言語・コミュニケーションスキルの向上を図ります。			
	人間関係 社会性	・集団での活動や外出企画での異年齢の友達との交流を通して、大人との関わり、年上や年下の友達との関わりなど、様々な人間関係の構築を学べるように支援します。また、友達との仲違いなどのトラブルを解決して良好な人間関係を再構築できるように支援します。 ・施設外での活動の中で実際にお金を使って買い物をしたり、交通機関を使ったりして、マナーや交通ルール、お金の使い方などを学ぶ機会を設けます。			
家族支援		・ご家族の困り事や悩みに寄り添い、随時相談に応じます。 ・ご家族がお子様の特性を理解して、より良い親子関係を築くことができるように、科学的根拠に基づいたペアレントトレーニングのプログラムを提供します。	移行支援	・不登校児童への学校への同行や教員との連携を図り、学校への復帰を支援します。 ・学校卒業後の“働く場”を知るために様々な就労事業所の見学、体験などを行います。	
地域支援・地域連携		・放課後等デイサービス連絡会に参加し、地域の事業所との連携を深めながら地域全体の支援の質向上へ協力します。 ・利用児童が通う学校等との連携を図り、教員や関係者への障害特性への理解を促し、地域全体で児童を支える環境づくりを目指します。	職員の質の向上	・初級ABAセラピスト認定研修を受講してエビデンスに基づいた支援の質を向上します。 ・法人内アドバイザーによる障害特性の理解や虐待防止、行動障害支援等の研修を行い、支援の質や倫理観、危機管理能力等を向上します。	
主な行事等		 <u>交流会</u> ゲーム・工作など、ご家族と一緒に楽しめる企画を用意しています。	 <u>バス旅行</u> 皆で意見を出しあい、様々な場所に日帰り旅行に行きます。	 <u>たからじま祭り</u> 法人全体のお祭りです。皆で企画・準備して開催します。	 <u>季節行事</u> 12月はクリスマス会、他にも様々な季節行事を行います。